

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民ギャラリー展示事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	10	05	01	05	04
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	戸部 孝彰				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	鑑賞だけでなく、参加型の活動を促進し、市民の文化活動の振興を図る。
事業内容	毎月、市役所ギャラリーを利用し、絵画や書道、写真、俳句などの展示を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 市の直営事業を平成19年からアウトソーシングし、企画運営を委託で行っている。 本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		①	出展数	273	261	235		点
②								
③								
④								
指標で表すことができない定性的な成果	市役所利用者がギャラリー展示に足を止めて鑑賞している。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 絵画や書道、写真、俳句など様々なジャンルの作品を市民ギャラリーに展示することで、市役所を訪れる市民の目を楽しませている。			
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		621,981	666,691	674,680				
事業費(b)(円)		478,421	526,951	536,495				
うち一般財源		478,421	526,951	536,495				
職員給与費(c)(円)		143,560	139,740	138,185				
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	市民ギャラリーを会場に各種展示を毎月実施する。
②今年度(H26)に実施した取り組み	さまざまな作品を展示し、市役所を訪れた市民の目を楽しませた。

③取り組みの課題	選挙が行われると、会場が期日前投票所となるため展示予定を変更せざるを得ず、これを補う場を提供するための調整が必要となる。
④今後の改善計画	発表の場として一部団体の既得権益化にならないよう、展示内容のマンネリ化を防ぎ幅広く利用いただくための工夫が必要。